

シミュレーションによる生産システム 設計講座ベーシック編

～生産シミュレーションの個人別操作体験演習付～

生産システム設計は生産においては欠くことのできないものですが、近年、その基本的な考え方やノウハウを習熟している人は少なくなってきました。これらの人材育成要望を受けて、生産システム設計の基本を学ぶ講座を企画しました。

本講座の特徴は、生産システム設計の基本的な概念に関する講義とともに、参加者それぞれが生産シミュレータを利用して、どのような生産システムの挙動となるのか、どのような影響を与えるかを確認しながら学習を進めることが出来る点です。設計、製造、物流系に関わる技術者で生産システム設計を学びたい方、これから生産シミュレータを使おうと考えている方は是非、ご参加ください。

開催日 2016年7月15日(金曜日)

会場 日本機械学会会議室

講習内容

10.00～12.00 講義 生産システム設計の基礎
13.00～14.25 演習 生産ライン検討の基礎
14.25～15.00 演習 工程間搬送の基礎
15.10～17.00 演習 総合演習とディスカッション

講師

東京理科大学工学部経営工学科 准教授 日比野 浩典
福島大学共生システム理工学類 講師 笥 宗徳
株式会社レクサー・リサーチ 渡邊一衛(成蹊大学名誉教授)
株式会社レクサー・リサーチ 代表取締役 中村昌弘

定員 20名

受講料 会員 30,000円(学生員 10,000円)会員外 45,000円(一般学生 15,000円)

準備 参加者は各自、パソコンをお持ちください。

申込み／問合せ先

申込者1名につき、Web(<http://www.jsme.or.jp/kousyu2.htm>)からお申込み下さい。

日本機械学会 生産システム部門(担当職員 藤田)

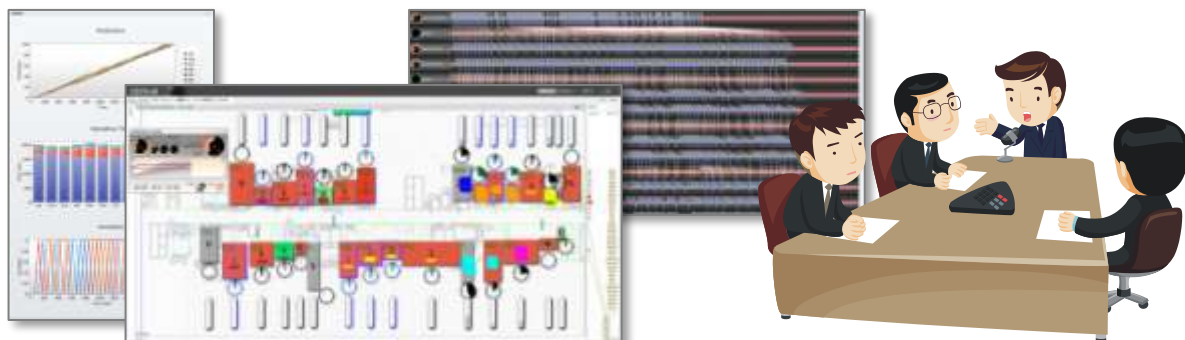
電話(03)5360-3503/FAX(03)5360-3508/E-mail: fujita@jsme.or.jp

生産システムの
概念を学ぶ

生産システム設計の
基礎とシミュレータ

モノの流れの
検証と評価

工程間搬送を
伴うラインの設計



生産シミュレータ (GD.findi) を使った体験演習

予告

シミュレーションによる生産システム 設計講座アドバンスト編

生産システム設計講座シリーズとして、ベーシック編に引き続き、今秋には「アドバンスト編」を予定しています。ベーシック編では生産システム設計に関する基本的な考え方や生産シミュレーションの操作について学びましたが、アドバンスト編ではそれをさらに進め、生産工場の全体を俯瞰して全体最適の視点で捕らえて行きます。

ここでは、生産システム設計における多品種生産、ロット生産、一個流し生産、設備故障、段取り作業、工場内物流、工場レイアウトなどのテーマについて学ぶことを計画しています。勿論、生産シミュレータを利用して、体験的に学んでいくことはベーシック編と同様です。

本講座は生産システム設計に経験のある方、今から携わろうとしている方、大学で生産システムの研究を進めたい方などのご参加を想定します。ご興味の方は是非、ご参加いただきたく、お待ちしております。

開催日 2016年11月頃の開講を予定

会場 東京都内(新宿区を予定)

講習内容(予定)

10.00～12.00 講義 生産システムとシミュレーション

13.00～14.25 演習 生産ライン設計操作演習

14.25～15.00 演習 多品種混流生産と段取・切替

15.10～17.00 演習 総合演習とディスカッション

定員 20名

受講料 会員 30,000円(学生員 10,000円)会員外 45,000円(一般学生 15,000円)

準備 参加者は各自、パソコンをお持ちください。

申込み問合せ先

日本機械学会 生産システム部門(担当職員 藤田)

電話(03)5360-3503/FAX(03)5360-3508/E-mail: fujita@jsme.or.jp



一般社団法人

日本機械学会

生産システム部門

The Japan Society of Mechanical Engineers